

旅館

発行所

発行者

第 82 号

大阪市史跡  
龍溪禪師墓所

靈龜山

九島院

〒550-0022 大阪市西区本田3丁目4番18号

TEL 06(6583)2725 FAX 06(6583)0908

第廿五代住職

奥田 啓知 (智證)

当院は、阪神なんば線で、なんばから7分です。

# 電車内で化粧みつともない？

道徳と宗教は考え方が違う！

東急電鉄（東京）のマナー向上広告の動画が、ネット上で波紋を呼びます。上京したばかりの女の子が電車内で化粧をする女性に遭遇。「みつともな・・」とつぶやいて、「あなたの変身見られてます」「マナーができない」と歌い踊り、最後に「車内での化粧はご遠慮ください」とのテロップが流れます。

「恥ずかしいことだ」と動画に賛同する意見や、「何がいけないの？」と反発する声も上がっています。「みつともなさ」の感覚や公共の場での振る舞いをめぐって論争が起きています。

私たちは「他人に迷惑をかけてはいけない」と教られて育ちました。実際には、それさえも教えない親もいますが、まあ良識のある親はそうした道徳を教えます。

道徳教育の欠如とあいまつてか昨

シンガポールでは、タバコの吸殻を捨てるなど六万円ほどの罰金が課せられます。だから街はじつに綺麗なのです。日本でも、路上の迷惑駐車は、罰金制度ができてからは格段と改善されました。

「車内化粧」も道徳心に訴えなくては、確実に解決できます。道徳は「他人に迷惑をかけてはいけない」と教えますが、仏教ではそう教えません。

仏教では、忍辱（にんにく）といって、人間は他人に迷惑をかけずには生きていけない存在であり、私が大学や会社に入れば、確実に誰か一人入れなかつた人がいる。満員電車に乗れば、他の乗客に窮屈な思いをさせるという迷惑をかけている。だから、「他人に迷惑をかけるな」ではなく、「他人からの迷惑を耐え忍べ」と教えています。

しかし、無限に迷惑を耐え忍ぶのも難しいものです。車内化粧も、どうしても車内で化粧しなければならない事情があつたかもしれないし、各々の事情がわからないで、他人の批判者・非難者になつてしているかもしれません。

アメリカの心理学者ウイリアム・ジエムズは「賢明であるためにはひとつコツがある。そのコツとは、なにを見過ごすかを知るということ」（加島祥造『英語名言集』）と言っています。見過ごすとは、知つていて見ぬふりをすること。いわば、私たちは「見過ごす」という仏道修行を通して、これは見過ごすべきか、見過ごしてはいけないかを、一つ一つの状況のなかで考え「智慧」を磨かねばなりません。どうしてもできないのなら、自分の弱さを自覚して、ほとけさまに懺悔すればいいのです。

家でやろう。

Please do it at home.



東京メトロのポスター

黄檗宗寺院巡り⑥（京都市内編）

福聚山海寶寺

普茶大本山開祖道場

福聚山海寶寺

福聚山門秋色鮮  
黃華紅葉轉清妍  
正宗舊蹟普茶寺  
木斛連綿四百年

(意解) (仄起式一先)

福聚山海寶寺は秋の景色が鮮やかである。菊や紅葉が美しいよ清く美しい。伊達政宗屋敷の旧跡にある普茶道えの木斛の樹も四百年連綿とし、伝わっている。

黄檗宗福聚山海寶寺は、京阪電車「丹波橋駅」下車、徒歩十分の所にあり、享保年間（一七一六）三六）初期に萬福寺第十二世・果堂元昶禪師が創建した開宝寺といふ寺院が始まりで、その後享保十三年（一七二八）に萬福寺第十世・竺庵淨印禪師が、伊達政宗

ざるまちに、集めこます。」  
「不穏なざるまち（置物など）が寺へ寝ついて、ぞれか、「

す。禅師が伝えた中国風の精進料理です。

当時風呂敷は銭湯に行く時にすら使われていませんでしたが、大流行し商人のみならず一般庶民も品物を運ぶ際に風呂敷を使うことが定着しました。

京都・東洞院船屋町に大丸総本店「大文字屋」を開店した元文元年（一七三六）には経営方針を「先義後利」と定めました。「義」を先にして利を後にする者は榮えに徹すれば、利益は自ずからついてくる」という考え方で「顧客第一主義」の意味で「顧客第一主義」に徹しましてくる」という考え方で「顧客第一主義」に徹しました。

正啓は毎年冬になると施餓鬼として貧しい人に食べ物、古着やお金を使い、多くの寺社に大丸の商標つきの灯籠や手拭いを大量に寄付するなどボランティア活動で利益を社会還元していました。この精神は、現在も大丸百貨店の企業理念として継承されています。

海寶寺と大丸の深い関係から、大丸百貨店関係物故者の慰靈祭が海寶寺で毎年開催され、大丸関係者の位牌を祀る祠堂もあります。



海寶寺 山門

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

宗祖隱元禪師350年  
遠諱大法会

平成34年(2022年) 4月3日



開催日  
天氣  
参加者  
秋晴れの最高の天気のもと、  
京都八幡市にある臨済宗妙心寺  
派専門道場である圓福寺へ拝塔。  
その後、京都市伏見区の黃檗宗  
寺院海寶寺で美味しい普茶料理  
を堪能。午後からは、黄桜カツ  
パカントリ一でお買い物、周辺  
も自由に散策してのんびりと過  
ごせたのではないでしょうか?  
今回は、昼食に普茶料理が食  
べれることもあって、キャンセ  
ル待ちが出るほどの人気でした。

ご参加の皆様、ありがとうございました。  
来年の予定は未定ですが、お檀家さんやお友達との  
親睦を深める様な行事を企  
をしたいと考えております。  
(副住職)

## 第一二十一回

## 修養会

# 檀信徒の皆さんへ

永代供養墓『大龜地蔵尊』は生前でもお申込できます。おひとり様でも安心して入れるお墓です。

## 行事報告

はじめての坐禅 (6回目)  
参加者 10名

水灯会(お施餓鬼法要)  
参加者 40名

地蔵盆子ども会 (8回目)  
参加者 110名

大龜地蔵尊 地蔵盆回向  
参加者 8名

写経会 (15回目)  
参加者 4名

お寺 de ヨガ (13回目)  
参加者 17名

※その他、新たな行事を計画中。  
詳しくは、ホームページもしく  
は、Facebook ページを  
見てね!

5/14 お寺 de ヨガ &ミニバザー

3/25 春の写経会  
3/23 山門会 (春のお彼岸法要)

12/31 坐禅と除夜の鐘  
～大晦日の恒例行事～  
23時 坐禅開始  
23時40分頃  
鐘つき開始  
誰でも参加  
できます!



## 平成29年 年忌早見表

### 年忌早見表

年忌	寂年	年忌	寂年
1周忌	平成28年	17回忌	平成13年
3回忌	平成27年	25回忌	平成5年
7回忌	平成23年	33回忌	昭和60年
13回忌	平成17年	50回忌	昭和43年

facebook

(フェイスブック)ページ更新中。ご覧ください。

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。

## 透析いや鬱石？

7月12日、夕食後右下腹部に違和感があるも、日頃と同じ生活。夜食？に夜酒！ビールを飲むと腹痛が拡がり、右後背部に激痛。10時半頃に夜間診療で痛み止め薬を処方されるが、痛みは止まらず、午前零時半吐瀉。夜中じゅう激痛で七転八倒。翌朝一番で泌尿器科病院に駆け込んだところ、腎臓結石の疑いだった。

翌日多根病院でCT撮影。その後、痛みは背中に残るが、日々の法務はなんとかこなせた。ただ、八月の棚経が始まるので、なんとかそれまでにCTで映った結石が出るように、朝のお勤めでご本尊にお祈りした。そのかいもあって、奇跡的に盆棚経開始の前日の早朝、尿管通過の違和感あり、待望の結石がペットボトルの底に沈んでいた。

尿管結石の痛さは聞いてはいたが、とんでもないものだった。棚経でお檀家さんで、痛み自慢をしたところ、世の中で痛いのは、二番がお産。一番が胆石だとのこと。

9月26日、第二ランウドのゴングが鳴った。腹痛、翌朝病院で胃腸薬と痛み止めを処方されたが痛みに周期的に襲われ、夜中じゅう激痛。翌朝病院に駆け込み、痛み止めの注射でようやく小康を得た。注射で痛みを誤魔化し法務をこなしたが、痛みも忘れつづつあった10月4日、月参りの帰路、スーパー銭湯をはしごし、3時間ほどサウナに入浴。その日、夕食後再び悪夢の予感。痛み止めの注射を打ってもらおうと、夜間診療に駆け込むが、鎮痛薬はなく、当然、その夜一晩七転八倒。ひたすら、「痛い痛い！」と叫びながら、お寺の駐車場を歩きまわる。横になるより少しは痛みはやわらぐ。

よくよく考えると、結石の原因は長時間のサウナにあった。1時間で1キログラムの減量が、最近は1時間半で2キロの減量が常であった。尿が濃くなり、ビール好きで尿酸が結石化しやすくなり、こんなになると。アントニオ猪木じゃないよ。『鬱鬼』、透析いや鬱石は御免だ。



## お知らせ

### ◎のぼり奉納の募集◎

1旗 金 2千円

『南無觀世音菩薩のぼり』を入れ替えます。1年間境内に掲げます。昨年同様、お施主さんを募集いたします。為書きと施主名を墨書きします。

ご希望の方は、寺務所までお声かけ下さい。

○金拾万円御寄進 (平成廿八年十月一日)  
南紀子様より愛家の藤田家・橋本家先祖代々の供養にと寄進されました。今回、新造した梵鐘台の費用の一部に使わせて頂きます。有り難うございました。

## 編集後記

▼フェレット（イタチの仲間）の「福ちゃん」を我家に迎い入れ、早速『福（ふく）』が舞

▼出会いがあれば別れもあります。今年も、幾多の方々が黄泉に逝かれました。七月十一日享年八十三歳で逝去された永六輔さんもその一人です。

▼「上を向いて歩こう」をはじめ多数のヒツト曲を作詩するなど多方で才能を發揮されました。

▼『生きているということは、誰かに借りをつくること。生きてゆくということは、その借りを返してゆくこと』彼の残した名言のひ

▼来年は丁酉歳です。『鳥兎勿々』という四字熟語があります。月日のたつのが、あわただしく速いことを意味します。

▼光陰矢の如し、今までの借りを少しでも返したいのですね。

▽普段の法務以外に、大阪市仏教会、大阪市仏教青年会、小学校PTA、子ども会、地域と様々なお役目を頂戴して、日々忙しくしております。

▽お声がかかるうちが花だと思つて、その花を枯らさないよう精進致します。

▽日々の忙しさからトレーニングが出来ず、淀川市民マラソン大会は散々な結果でした。法務も運動も日々の積み重ねが大事です。

(副住職記す)

## 奉納抄

墓地管理費のご納付をお願いします。墓参りの折、郵便振込みでも結構です。